

一般質問から

平成21年第3回定例会の一般質問は、8月7日、10日、11日の3日間にわたり、15人の議員が49項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは、10月下旬頃、更新予定のホームページをご覧ください。

用語 一般質問

一般質問とは、議員が市の仕事全般について、執行機関から現在の状況やこれからの考えを聞くことです。



保育所の増設について

Q 毎年、入所を希望する待機児童が多い中、本市として保育所を増設することについて。

A 本年7月1日現在で94名が、保育所に入所することができず待機児童となっております。保育所の増設や既存の保育所の増築、または改修工事等を行うことによって、入所定員を増員することについて検討する必要がありますと考えております。国からの交付金を財源にして県が創設した「安心こども基金」を活用し、開設可能な社会福祉法人等を募集するなど検討

小倉 順子

し、新設することが決定した場合には社会福祉法人等と整備を進めてまいります。また、家庭保育室の充実、保育ママ制度の導入、幼稚園との連携による認定こども園の新設等により、保育の場としての児童の受け入れ先の確保など、さまざまな施策についても、国や県の動向を踏まえながら併せて検討していきたいと考えております。

交通安全対策について

Q 八潮団地通りの八潮団地の信号機と、東京外環自動車道高架下の八潮八条の信号機との間で、横断する歩行者の多い箇所に、押しボタン式の信号機の設置についてお伺いします。

A 八潮団地通りを横断するため、草加警察署を通して横断歩道と信号機の設置を埼玉県公安委員会に要望いたしました。横断歩道は、平成18年3月に設置されたところです。

戸川 須美子

から横断歩道が認識しやすいよう赤茶色の滑り止め舗装を施し、また、歩行者が団地側からコンビニ側へ横断する際の安全確認ができるよう反射鏡を設置し、横断旗も常備いたしました。市としては、近くに保育所などもありますことから、引き続き、信号機の設置を要望してまいります。

第4次八潮市総合計画後期基本計画について

Q 生涯にわたる健康づくりについて、市民と協働した健康づくり活動を展開するための環境づくりの整備方法について。

A この総合計画に基づき、現在、健康づくりの地域活動団体等で、その活動が円滑に進み、地域に浸透するよう助言や活動の支援を行っております。

吉田 準一

高齢者の健康づくりにつきましては、市内4ヶ所の地域包括支援センターと連携して介護予防事業を実施しており、平成20年度からは、地域ぐるみで認知

症の方やその家族を支援することを目的とした認知症サポーター養成講座を開催し、サポーターの増員に努めております。平成19年3月に八潮市健康づくり行動計画を策定し、昨年度は、地域の実情に合った健康づくり活動を展開するため、中馬場町会において健康づくり懇話会を市民との協働で実施いたしました。今後とも、市民の皆様が主体的に健康づくり活動を身近で継続して実践できるように、地域と一体となって取り組んで参りたいと考えております。

健康スポーツ都市宣言関連事業について

Q 健康・スポーツ都市宣言を行った本市と致しまして、子どもから大人まで気軽に健康情報を手ででき、健康情報を通じて健康づくりの交流を深め、更に、新たな健康づくりの情報発信し合える「とよはし元気ネット」のような健康づくり情報の窓口の開設等、ICTを活用した健康づくりについて取り組む必要があると考えます。

森 伸一

た事業内容は大変参考になるものと思えます。現在、市では、年齢及び様々な健康状態に応じた運動に関する情報提供・アドバイスが可能なネットワークの構築に向け、健康及びスポーツに関する事業情報を一元化したリーフレットを作成し、各公共施設や体操教室等で配布しています。今後、「とよはし元気ネット」を参考に、健康・スポーツに関する情報の提供及び共有できるサービスを研究していきたいと考えております。

中川河川敷グラウンド整備について

Q 河川敷のグラウンドでは休日になると大勢の方がスポーツを楽しんでいますが、トイレや駐車場、グラウンド等が整備されていないため、スポーツを楽しむのに良い環境とは言いがたい状況です。今後の整備状況について伺います。

瀬戸 知英子

A 河川敷のグラウンドは大瀬運動公園と下河原運動広場の2箇所です。点検については、毎月、委託業者により施設点検をし、損傷等が見つかれば速やかに対処しています。グラウンドの草刈りについては年8回、駐車場は年2回実施して

